

令和3年		
文学・思想	角田光代（作家）	「池澤夏樹個人編集日本古典文学全集」の『源氏物語』の現代語訳にあたり、読みやすさとスピード感にあふれた表現で、世代をこえた多くの読者の共感を得て、古典文学の普及と啓発に貢献。
伝統芸能・音楽	沖縄伝統組踊「子の会」	「組踊」の伝承者としての活動を通じて、沖縄の伝統芸能の世界を保存発展させ、次世代へ継承していくことに貢献。琉球王国の士の誇りと、美ら海のような清い志をもって、沖縄の古典芸能の普及発展に尽くす。
美術・生活文化	山本茜（截金ガラス作家）	飛鳥時代、仏像を荘厳するため伝来した截金の技法を、独創的な発想と手法で発展活用し、新たに、「截金ガラス」の技法を創出。『源氏物語』54帖をモチーフにした作品完成をライフワークにする。
芳賀徹記念・古典の日宣言特別賞	ツベタナ・クリステワ（国際基督教大学名誉教授）	ブルガリアの日本文学研究者として、比較文化の視点から日本古典の研究を進め、『涙の詩学・王朝文化の詩的言語』等、多くの成果を発表。芳賀徹先生と親交を深め、「源氏物語千年紀」国際フォーラムでも席を並べ、共に日本文化の国際発信に寄与した。